社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和07年01月23日

計画の名称	清水町公共下水道長寿命化事業（防災・安全）												
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	清水町												
計画の目標	下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の調査・修繕・改築を実施することにより、公共水域の保全を図る。 また、内水ハザードマップを作成することにより、浸水する深さなどの情報をまとめる。 さらに、雨水総合管理計画を作成することにより、浸水対策とするハード整備に向けた準備を整える。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	814	A	814	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和11年度末までに対象管渠の管口カメラ調査を1,734箇所実施する。			
	管口カメラ調査実施率（%）＝管口カメラ調査実施箇所数/管口カメラ調査対象箇所数	0%	60%	100%
2	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和11年度末までにマンホールポンプ場の改築を８基実施する。			
	マンホールポンプ場の改築率（%）＝マンホールポンプ場改築済基数/マンホールポンプ場改築対象基数	0%	86%	100%
3	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和11年度末までに卸団地地区における管渠の改築を0.97㎞実施する。			
	卸団地地区における管渠の改築率（%）＝管渠改築済み延長/管渠改築対象延長	0%	50%	100%
4	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和11年度末までに徳倉、中徳倉地区における管渠の改築を0.07㎞実施する。			
	徳倉、中徳倉地区における管渠の改築率（%）＝管渠改築済み延長/管渠改築対象延長	0%	50%	100%
5	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和11年度末までにマンホール蓋の改築を250箇所、マンホール修繕を20基実施する。			
	マンホール蓋およびマンホール改築率（%）＝改築済み箇所/改築対象箇所	0%	50%	100%
6	浸水シミュレーションにより、令和７年度末までに雨水総合管理計画を策定する。			
	清水町雨水管理総合計画策定率	0%	100%	100%

案件番号：　0000627031

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
7	内水浸水想定区域図に基づき、令和７年度末までに内水ハザードマップを作成する。			
	内水ハザードマップ作成率	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000627031

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（汚水）	改築	既設下水道管管口カメラ調査	管口カメラ調査　N=1,734箇所	清水町	■	■	■	■	■	62		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（汚水）	改築	西部処理区マンホールポンプ場改築	マンホールポンプ場改築　N=8基	清水町	■	■	■	■	■	247		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（汚水）	改築	西部処理区　下水道管渠改築	西部処理区下水道管渠改築L=0.97km	清水町	■	■	■	■	■	300		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（汚水）	改築	左岸処理区　下水道管渠改築	下水道管渠改築　L=0.07km	清水町	■	■	■	■	■	26		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（汚水）	改築	西部処理区、左岸処理区下水道管渠改築	マンホール蓋改築N=250箇所、マンホール修繕N=20基	清水町	■	■	■	■	■	149		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-006	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠（雨水）	新設	雨水総合管理計画策定	雨水管理総合計画策定　一式	清水町	■					20		―

案件番号： 0000627031

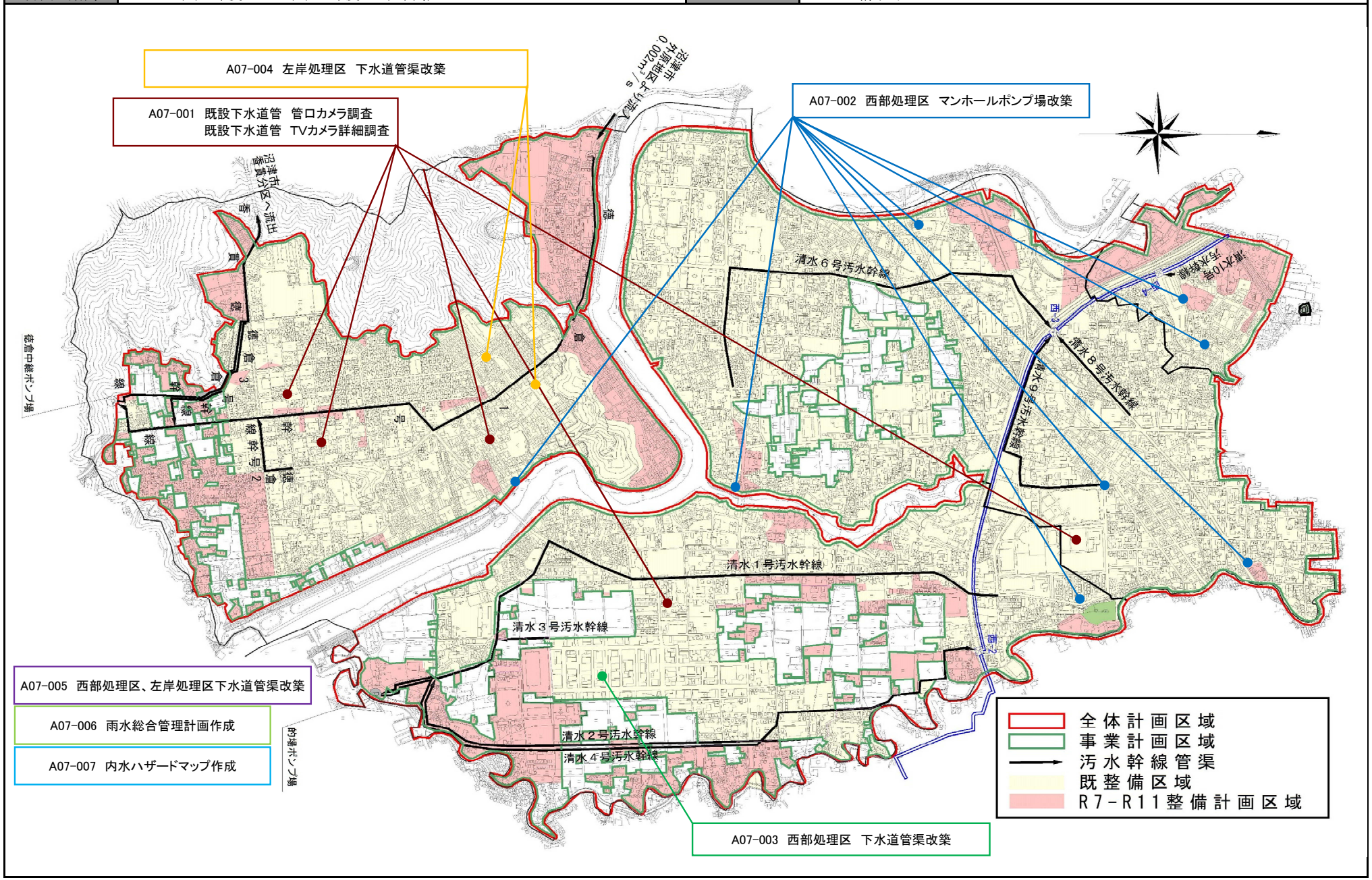
A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	清水町	直接	清水町	－	新設	内水ハザードマップ作成	内水ハザードマップの作成一式	清水町	■					10		－
											小計						814		
											合計						814		

案件番号： 0000627031

（参考図面）

計画の名称	清水町公共下水道長寿命化事業（防災・安全）		
計画の期間	令和7年度　～　令和11年度　（5年間）	交付対象	清水町



事前評価チェックシート

計画の名称： 清水町公共下水道長寿命化事業（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①－１）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 ②－１）地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II.　計画の効果・効率性 ③－１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③－２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③－３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③－４）指標・数値目標が町民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④－２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤－１）まちづくりに向けた機運がある。	○
III.　計画の実現可能性 ⑥－１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

案件番号：0000627031